

ColorChecker
TITFEN Color Control Patches
D50 Illuminant, 2 degree observer
Colors by Munsell Color Services Lab



本間先生雜誌

完

本間道三筆



神皇正統記

樂史雜記

孝野先生口授

門人筆記

平内本新治餘談

丹波

自ウ通ルセ針ニリ刺スモ俱ニ引ナキニテ挿スモ瘻口自ウヲ収
ムナリテ敷リ替ハルニ瘻口ニ塞ナリ是再漏當式ナリ史證ハる者口
其終ニテ少シ使テテ天柱再ナシテ故洞セテ瘻瘻然ナリ此瘻ヲ
瘻ニ瘻瘻ニ瘻洞ノ者瘻瘻ニ瘻ニ瘻瘻ナリ此瘻瘻ナリ故瘻口ニ長

學堂雜誌

卷之四

四

卷之四

[illegible][illegible]

[illegible]

卷之四

[illegible]

脚より下作を急ぎ置腹をサレ障なくし應うてサレサナリ心氣清淨哉
 内服ト申是ノ外用ト云此則石田村長是を船客等ノ同道者ト内脅
 した事宛之是二種も其ナシ船に胸腹患也云云是晩止

金明中國森世郎二君年二十有技、應ア不日、（一）及ニ其來
化ノ真感ヲテ、堅固ナリテ餘門ニテ餘ハ、（二）雖テ其數語多ク是
ヲ飲食ノ旨ニ就、（三）ハテ其食ヲ不食、（四）斯陸陸シテ、（五）燭トシテ
牛乳取シテ、（六）精神恍惚トシテ、（七）頭隠不著、（八）臥飯満ニ成方、（九）シテ
死ニ似テ、（一〇）服満ト服下ノ後、（一一）乃チ約大浴、（一二）リテ、（一三）後ニ其喜及ニ、（一四）食物ヲ
下ス、（一五）三時明日モ又前方、（一六）ア、（一七）今ハ、（一八）吾飯シテ、（一九）河ニ、（二〇）睡ニ成、（二一）其也、（二二）而
上日モ、（二三）其内ニ、（二四）吾モ、（二五）河ニ、（二六）神思セシ、（二七）ナリ、（二八）飲食ノ、（二九）鏡片ノ、（三〇）食
ム、（三一）ナリ、（三二）然レ、（三三）通テ、（三四）其、（三五）シテ、（三六）方、（三七）見、（三八）ニ、（三九）其、（四〇）金、（四一）扇、（四二）火ノ、（四三）典、（四四）ア、（四五）酒、（四六）ヲ、（四七）飲、（四八）シ、（四九）其、（五〇）後、（五一）其、（五二）後、（五三）其、（五四）後、（五五）其、（五六）後、（五七）其、（五八）後、（五九）其、（六〇）後、（六一）其、（六二）後、（六三）其、（六四）後、（六五）其、（六六）後、（六七）其、（六八）後、（六九）其、（七〇）後、（七一）其、（七二）後、（七三）其、（七四）後、（七五）其、（七六）後、（七七）其、（七八）後、（七九）其、（八〇）後、（八一）其、（八二）後、（八三）其、（八四）後、（八五）其、（八六）後、（八七）其、（八八）後、（八九）其、（九〇）後、（九一）其、（九二）後、（九三）其、（九四）後、（九五）其、（九六）後、（九七）其、（九八）後、（九九）其、（一〇〇）後、（一〇一）其、（一〇二）後、（一〇三）其、（一〇四）後、（一〇五）其、（一〇六）後、（一〇七）其、（一〇八）後、（一〇九）其、（一一〇）後、（一一一）其、（一一二）後、（一一三）其、（一一四）後、（一一五）其、（一一六）後、（一一七）其、（一一八）後、（一一九）其、（一二〇）後、（一二一）其、（一二二）後、（一二三）其、（一二四）後、（一二五）其、（一二六）後、（一二七）其、（一二八）後、（一二九）其、（一三〇）後、（一三一）其、（一三二）後、（一三三）其、（一三四）後、（一三五）其、（一三六）後、（一三七）其、（一三八）後、（一三九）其、（一四〇）後、（一四一）其、（一四二）後、（一四三）其、（一四四）後、（一四五）其、（一四六）後、（一四七）其、（一四八）後、（一四九）其、（一五〇）後、（一五一）其、（一五二）後、（一五三）其、（一五四）後、（一五五）其、（一五六）後、（一五七）其、（一五八）後、（一五九）其、（一六〇）後、（一六一）其、（一六二）後、（一六三）其、（一六四）後、（一六五）其、（一六六）後、（一六七）其、（一六八）後、（一六九）其、（一七〇）後、（一七一）其、（一七二）後、（一七三）其、（一七四）後、（一七五）其、（一七六）後、（一七七）其、（一七八）後、（一七九）其、（一八〇）後、（一八一）其、（一八二）後、（一八三）其、（一八四）後、（一八五）其、（一八六）後、（一八七）其、（一八八）後、（一八九）其、（一九〇）後、（一九一）其、（一九二）後、（一九三）其、（一九四）後、（一九五）其、（一九六）後、（一九七）其、（一九八）後、（一九九）其、（二〇〇）後、（二〇一）其、（二〇二）後、（二〇三）其、（二〇四）後、（二〇五）其、（二〇六）後、（二〇七）其、（二〇八）後、（二〇九）其、（二一〇）後、（二一一）其、（二一二）後、（二一三）其、（二一四）後、（二一五）其、（二一六）後、（二一七）其、（二一八）後、（二一九）其、（二二〇）後、（二二一）其、（二二二）後、（二二三）其、（二二四）後、（二二五）其、（二二六）後、（二二七）其、（二二八）後、（二二九）其、（二三〇）後、（二三一）其、（二三二）後、（二三三）其、（二三四）後、（二三五）其、（二三六）後、（二三七）其、（二三八）後、（二三九）其、（二四〇）後、（二四一）其、（二四二）後、（二四三）其、（二四四）後、（二四五）其、（二四六）後、（二四七）其、（二四八）後、（二四九）其、（二五〇）後、（二五一）其、（二五二）後、（二五三）其、（二五四）後、（二五五）其、（二五六）後、（二五七）其、（二五八）後、（二五九）其、（二六〇）後、（二六一）其、（二六二）後、（二六三）其、（二六四）後、（二六五）其、（二六六）後、（二六七）其、（二六八）後、（二六九）其、（二七〇）後、（二七一）其、（二七二）後、（二七三）其、（二七四）後、（二七五）其、（二七六）後、（二七七）其、（二七八）後、（二七九）其、（二八〇）後、（二八一）其、（二八二）後、（二八三）其、（二八四）後、（二八五）其、（二八六）後、（二八七）其、（二八八）後、（二八九）其、（二九〇）後、（二九一）其、（二九二）後、（二九三）其、（二九四）後、（二九五）其、（二九六）後、（二九七）其、（二九八）後、（二九九）其、（三〇〇）後、（三〇一）其、（三〇二）後、（三〇三）其、（三〇四）後、（三〇五）其、（三〇六）後、（三〇七）其、（三〇八）後、（三〇九）其、（三一〇）後、（三一〇）其、（三一〇）後、（三一〇）其、（三一〇）後、

其ノ...

其ノ...

其ノ...

其ノ...

其ノ...

其ノ...

其ノ...

其ノ...

其ノ...

會陰打撲

癸卯丁卯四月是儀傳門首年十五歲正月四日午ノ候ニ失野ノ會陰ヲ打
キ傷ニ被テ腫痛ニテ小便一滴も出テ知ラズトモ腫脹外(高ニ三寸有リ)
痛ニテ枕ニテ和睡ノ事ナク候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
ノ小便始メニ谷ニ通ル候間腫脹ノ如ク小便出テ候ニ付候ニ付候ニ付候
ノ有食及ニ食後ノハム血氣ノ付付ト候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
食ヲ思テ胃ニ此腫痛ノ想ニ付候間分ホノ口ヲクシテ舌ヲ舌嚥シテ
尿沈澱内使入秘シテ一泊ニ通ル會陰及ニ腫脹ノ痛ニ付候ニ付候ニ付候
ニ此小便秘シテ候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候

手取時

二重作村本衛門事常ニ身中ノ腫痛ノ有物ヲ出ス候間及ニ舌ヲ腫
手取ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候

癸卯丁卯四月是儀傳門首年十五歲正月四日午ノ候ニ失野ノ會陰ヲ打

會陰打撲

向ノ折光及ニ腫脹ノ事六月朔分候ノ將ニ肥ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
腫痛ニ被テ腫痛ノ事六月朔分候ノ將ニ肥ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
カ腫痛ノ事六月朔分候ノ將ニ肥ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
足靴脚氣也此味候脚氣ノ事

加服投丹

二重作村本衛門事常ニ身中ノ腫痛ノ有物ヲ出ス候間及ニ舌ヲ腫
手取ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候

會陰打撲

向ノ折光及ニ腫脹ノ事六月朔分候ノ將ニ肥ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
腫痛ニ被テ腫痛ノ事六月朔分候ノ將ニ肥ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
カ腫痛ノ事六月朔分候ノ將ニ肥ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候ニ付候
足靴脚氣也此味候脚氣ノ事

三

自序書

事新先生口授

寶貴書序

門人筆記

河津橋内ノニ女學堂ノ生徒ニ於テ病婦ヲ患シテ醫治スル
ニ時々何故ナリト問ニ未詳ナリ對シテ一室ノ中ニ居テ病ヲ患
ニ眼中ニ見エテ一小便ヲ溺ラズ便ニ出テテハ如キリト云フ是則實
癰ニ因テ生テ患スル病ニ似テ居テ一俟ニ見テ之ヲ治スル事ハ
石ノ中ニ

門人筆記

今查種ノ人病婦ノ如ク患スル病ニ一收養ノ性ニ不能起テ病
ニ一病則病室ニ入テ患スル病ニ一收養ノ性ニ不能起テ病
水ノ味ニ好ミ居テレハ病婦ノ如ク難ク治スル病ニ一收養ノ性
ニ不能起テ病

一主新法古法無殊然此法已世無不曉此法惟本教少而已予又以此
手眼增其未明數次卷見之旨於之古法則廣明此法因論此法項者
此法本古法也○予言此法則古千條而一法而論此法也

打撲跌打孔陷小抽仁

此法本古法也○予言此法則古千條而一法而論此法也
小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷
打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷

腸胃

此法本古法也○予言此法則古千條而一法而論此法也
腸胃者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷

眼毒

此法本古法也○予言此法則古千條而一法而論此法也
眼毒者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷

小兒初生大便

此法本古法也○予言此法則古千條而一法而論此法也
小兒初生大便者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷小抽仁者打撲跌打孔陷

金多ク又ハ賤クシテハ祿給テ零細給テハ色慾專テ一腐爛ノ身
積ムニ至リ人々之ヲ振盪スル者ナク而シテ先帝ノ

子宮炎

[illegible]

ヲ城ニ下リ下道ヲ入使ニ五ノルノ人ニ是ヲテリト
シ得テ唯辰在留ナリト云々

辰高

山田正勝ノ親高ニ遊キ通シテ其來情ニハ論中酒ト云々
辰高ニハ内ノ事ナル内最ナリ地侍連ノ取調ニ下道ノ取調ノ
ニ先高ノ最ナリ取調ノ大衆ニハ辰高ノ取調ノ地侍ト云々

宮内理

同日辰高ノ受室ニ於テ辰高ノ親高ノ地侍連ノ人ニ
ヤ師云師辰高ノ地侍連ノ人ニ辰高ノ親高ノ地侍連ノ人ニ
何ヤ師辰高ノ地侍連ノ人ニ辰高ノ親高ノ地侍連ノ人ニ
辰高ノ地侍連ノ人ニ辰高ノ親高ノ地侍連ノ人ニ

辰高ノ地侍連ノ人ニ辰高ノ親高ノ地侍連ノ人ニ
辰高ノ地侍連ノ人ニ辰高ノ親高ノ地侍連ノ人ニ

